

## ★ 水稻 トビイロウンカ情報 ★

8月下旬の調査でトビイロウンカの発生を認めた地域等について、9月29日に南丹地域、10月1日に山城地域の調査を行ったところ、**亀岡市千代川町及び木津川市山城町でトビイロウンカによる被害（坪枯れ）の初期症状**と株元での生息を確認しました。

また、大阪管区気象台発表の近畿地方1か月予報（9月25日発表）によると、「気温は高く、降水量、日照時間は平年並」と予想されており、**発生に好適な条件が続く**と考えられます。

**発生は地域差・ほ場差が非常に大きい**と思われれます。**発生を確認した地域以外**でも被害が生じる可能性がありますので、**ほ場をよく観察し、発生に十分注意**してください。

**中晩生品種**には今後収穫までの期間が長いものもあるので、**発生状況に注意**してください。

なお、出穂前後の害虫防除を実施したほ場では被害（坪枯れ）が生じる可能性は非常に低いと考えられます。

### 防除上の注意事項

- ・防除の目安は株当たり成幼虫が5匹以上です。
- ・**薬剤散布**を行う場合は、収穫期に近いので、**収穫前使用日数や使用回数に注意**してください。
- ・薬剤は株もとにかかるといかに散布してください。  
なお、防除の際には、**周辺ほ場に農薬が飛散しないよう十分に注意**してください。
- ・収穫期が迫り、薬剤防除が出来ないほ場は、収穫適期の範囲内で早めに収穫してください。
- ・必要以上に早い落水は、坪枯れの発生を助長するので、**適期落水に努めてください**。



トビイロウンカ長翅成虫



トビイロウンカによる被害  
坪枯れ（右）と初期症状（左奥）